

スクールタクトで、見通しと振り返りを大切にした授業

単 元	面積	対象学年	5 年
ね ら い	見通しをしっかりともち、全体で共有した上で個人追究をし、学習の振り返りで既習事項とのつながりを確認することができる。		

1 準備するもの

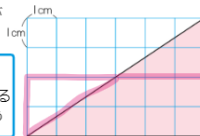
教師：スクールタクトで使用するワークシート

児童：タブレット端末、ノート

2 学習のしかた

(1) スクールタクトで図形の求め方の見通しを個人でもつ。(3分程度)

見通し ……〇〇したら、解くことができそうだな



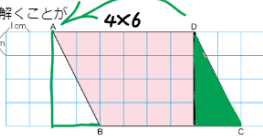
●全体の面積÷2をすると求められると思う。
●横半分に分けて半分に分けた上での空いているところにくっつけて計算すると求められると思う

自分の考え

- ・見やすい文字や数字
- ・数字だけでなく言葉も書く
- ・見る人がわかるように書く

【第1時の見通し】

見通し ……〇〇したら、解くことができそうだな



移動して考える。

自分の考え

- ・見やすい文字や数字
- ・数字だけでなく言葉も書く
- ・見る人がわかるように書く

【第4時の見通し】

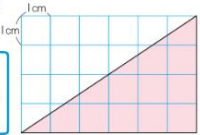
(2) 共同閲覧モードにして、チームで見通しの共有をする。



(3) 見通しの共有後、個人追究で学習課題をノートに解く。

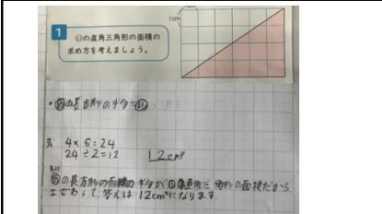
(4) 自分の考えを書いたノートを撮影し、スクールタクトに載せる。

見通し ……〇〇したら、解くことができそうだな



あの長方形の半分は面積だから、あの長方形÷2=あの直角三角形の面積になるとおもいます。

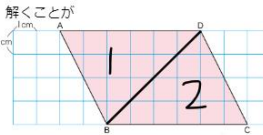
自分の考え



- ・見やすい文字や数字
- ・数字だけでなく言葉も書く
- ・見る人がわかるように書く

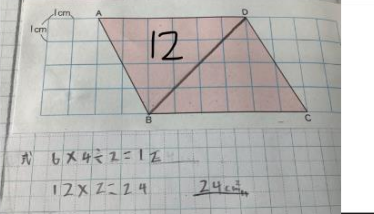
【第1時の児童の考え】

見通し ……〇〇したら、解くことができそうだな



三角形が2個分と考えれば求められそう。

自分の考え



- ・見やすい文字や数字
- ・数字だけでなく言葉も書く
- ・見る人がわかるように書く

【第4時の児童の考え】

(5) 全体で学習課題の考え方を共有する。



(6) 授業のまとめ後、振り返りをスクールタクトに書く。

ふりかえり	学びになった友達の意見
11月26日	[Redacted]
今日の授業で学んだこと	先生から
直角三角形の求め方	<input type="checkbox"/> もっと書こう。
これまでの学習の中で、生かすことができたこと	<input type="checkbox"/> 具体的に書いて。
長方形の面積の公式	<input type="checkbox"/> 何を学んだの？
	<input checked="" type="checkbox"/> 学んだことがわかってるね！
	<input checked="" type="checkbox"/> これまでの学習とつながっているね！
	<input type="checkbox"/> 学んだことを活かそうとしているね！
	<input checked="" type="checkbox"/> すばらしい！

【第1時の振り返り】

ふりかえり	学びになった友達の意見
12月1日	[Redacted]
今日の授業で学んだこと	先生から
平行四辺形の求め方を考えて、三角形や長方形にして解いたこと。	<input type="checkbox"/> もっと書こう。
これまでの学習の中で、生かすことができたこと	<input type="checkbox"/> 具体的に書いて。
対角線に線をひいたり三角形の面積。	<input type="checkbox"/> 何を学んだの？
	<input checked="" type="checkbox"/> 学んだことがわかってるね！
	<input checked="" type="checkbox"/> これまでの学習とつながっているね！
	<input type="checkbox"/> 学んだことを活かそうとしているね！
	<input checked="" type="checkbox"/> すばらしい！

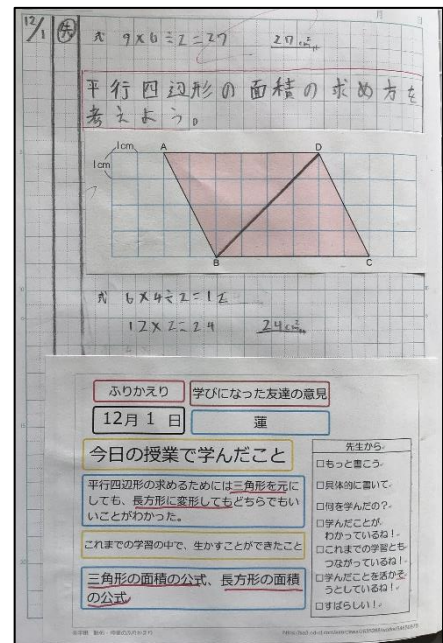
【第4時の振り返り】

3 学習上の留意点

- ・自分の見通しをしっかりとめさせたうえで、共同閲覧モードにする。
- ・ノートとも併用をしたい場合は、自分の考えはノートに書かせるのもよい。
- ・振り返りは、同じスクールタクト内に12ページ作り、前時の振り返りも確認できるようにしたり、単元を通して振り返ったりすることができるようにするとよい。
- ・振り返りは、印刷してノートに貼り、記録を残すようにする。

4 学習の効果

- ・学習課題への見通しをしっかりとめさせることができたので、個人追究に取り組むことができた。
- ・振り返りで本時の既習事項とのつながりを意識し、ノートに記録を残したので、個人追究や見通しの場面でノートの過去のページをめくり、既習事項の確認をしている児童の姿が見られた。
- ・共同閲覧モードを使用したことにより、チーム以外の児童の考えも容易にふれることができるようになった。
- ・普段、ノートのみを使用した授業だと、活動が進められなかった授業を苦手とする児童もタブレット端末を使用したことで意欲的に取り組む姿が見られた。



【児童のノート】